

決 算 報 告 書

第 3 期

自 令和 5年11月 1日

至 令和 6年10月31日

一般社団法人 メノキ

群馬県甘楽郡下仁田町大字東野牧2635番地1

貸借対照表

一般社団法人 メノキ

(単位：円) 令和 6年10月31日 現在

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
現金及び預金	294,885	買掛金	185,097
仮払金	880,000	未払法人税等	71,400
流動資産合計	1,174,885	預り金	1,021
固定資産		流動負債合計	257,518
投資その他の資産		固定負債	
出資金	10,000	理事借入金	3,672,686
投資その他の資産合計	10,000	固定負債合計	3,672,686
固定資産合計	10,000	負債合計	3,930,204
		純資産の部	
		株主資本	
		利益剰余金	
		その他利益剰余金	
		繰越利益剰余金	△2,745,319
		(うち当期純利益)	△2,452,986
		その他利益剰余金合計	△2,745,319
		利益剰余金合計	△2,745,319
		株主資本合計	△2,745,319
		純資産合計	△2,745,319
資産合計	1,184,885	負債純資産合計	1,184,885

損益計算書

一般社団法人 メノキ

自 令和 5年11月 1日
(単位：円) 至 令和 6年10月31日

科 目	金 額	
売上高		58,094
製版売上	58,094	
売上総利益		58,094
販売費及び一般管理費		2,439,954
営業利益		△2,381,860
営業外収益		274
受取利息	31	
受取配当金	200	
雑収入	43	
経常利益		△2,381,586
税引前当期純利益		△2,381,586
法人税等充当額		71,400
当期純利益		△2,452,986

販売費及び一般管理費

一般社団法人 メノキ (単位：円) 自 令和 5年11月 1日
至 令和 6年10月31日

科 目	金 額	
理事報酬	2,280,000	
通信費	7,820	
消耗品費	7,399	
租税公課	1,643	
支払手数料	132,000	
事務用品費	462	
旅費交通費	5,460	
雑費	5,170	
販売費及び一般管理費合計		2,439,954

株主資本等変動計算書

一般社団法人 メノキ

(単位：円)

自 令和 5年11月 1日
至 令和 6年10月31日

科 目	金 額
株主資本	
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	
当期首残高	△292,333
当期変動額	
当期純利益	△2,452,986
当期変動額合計	△2,452,986
当期末残高	△2,745,319
その他利益剰余金合計	
当期首残高	△292,333
当期変動額	
当期純利益	△2,452,986
当期変動額合計	△2,452,986
当期末残高	△2,745,319
利益剰余金合計	
当期首残高	△292,333
当期変動額	
当期純利益	△2,452,986
当期変動額合計	△2,452,986
当期末残高	△2,745,319
株主資本合計	
当期首残高	△292,333
当期変動額	
当期純利益	△2,452,986
当期変動額合計	△2,452,986
当期末残高	△2,745,319
純資産合計	
当期首残高	△292,333
当期変動額	
当期純利益	△2,452,986
当期変動額合計	△2,452,986
当期末残高	△2,745,319

注記表

自 令和 5年11月 1日

至 令和 6年10月31日

一般社団法人 メノキ

重要な会計方針に係る事項に関する注記

収益及び費用の計上基準

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

収益については実現主義、費用については発生主義による。

消費税等の会計処理

税込方式で計上している。

令和6年度

一般社団法人メノキ 事業報告書

本年度は、当法人は、美術を通して人々の表現しようとする意志を受け止め、発展させるとともに、読書バリアフリー法に則った活動に貢献し、違いを認め合う共存社会の実現に資することを目的として、以下の事業を行なった。

1. アートフェア「秋・酒蔵にて」への参加

期日 2023年10月27日（金）～11月5日（日）

廃業した酒蔵を会場に、群馬県内の工芸系の作家を中心にしたアートフェアに参加。三輪代表の作品を中心に、「みんなとつながる上毛かるた」を展示、クラウドファンディングと連動して、多くの人に支援を呼びかけた。

2. 群馬県立館林美術館「ヒューマンビーイングー藤野天光、北村西望から三輪途道のさわれる彫刻まで」展への参加とその関連事業

群馬県立館林美術館での、彫刻をテーマにした展覧会、「ヒューマンビーイング」展に要請されて参加。美術館との協議の上、触ることのできる展示方法で、また「みんなとつながる上毛かるた」も展示し、実際にそこで触れて遊ぶような展示を展開した。

関連イベントとして、県内の視覚障害者とともにバスツアーを行い、見えない人との対話型鑑賞会や、触察による作品鑑賞に特化したイタリアのオメロ美術館を紹介した映画

（「手でふれてみる世界」）のユニバーサル観賞会、展覧会場でのミニコンサートなども行った。

会期：2024年1月27日（土）～2024年4月7日（日）

関連イベント

・さわっておしゃべり鑑賞タイム

2024年2月4日(日)、2月18日(日)、3月2日(土)、3月16日(土)

各日午後1時～4時

・映画「手でふれてみる世界」上映会&トーク

2024年2月11日(日・祝)

3. 群馬県内商工会議所・ロータリークラブへ出向いての事業説明と支援の呼びかけ

「みんなとつながる上毛かるた」の教育機関での普及を目的に、そのための複製やワークショップの開催のための費用を集めるクラウドファンディングと連動して、県内の商工会議所、温泉協会、ロータリークラブを通じ、さまざまな企業に呼びかけた。

2024年2月16日（金）：前橋市の商工会議所

2024年3月5日（火）：伊勢崎市、桐生市の商工会議所

2024年3月14日（木）：館林市、邑楽町、玉村町の商工会議所

2024年3月15日（金）：伊勢崎市、桐生市の商工会議所

2024年3月18日（月）：大泉町、太田市の商工会議所

2024年3月19日（火）：沼田、中之条、渋川、高崎の商工会議所

2024年3月22日（金）：四万温泉協会

2024年3月25日（火）：草津町、嬬恋村、長野原町の商工会議所

2024年3月26日（水）：藤岡市、安中市、富岡市の商工会議所

2024年4月15日（月）：前橋のロータリークラブ

2024年8月1日（水）：富岡中央ロータリークラブ

4. まゆだまネットフェスタに参加

例年通り、群馬県立点字図書館をはじめ、県内の視覚障害関連の団体による、まゆだまネットフェスタに参加。みんなとつながる上毛かるた、また触察についての展示を行う。

時期：2023年8月27日

場所：群馬県立点字図書館

参加者：30名（視覚障害者・家族・一般来館者）

5. 県内の2箇所でみんなとつながる上毛かるた展を開催

6.

みんなとつながる上毛かるた展 in Tomioka

会期 2024年8月10日（土）～9月8日（日）

会場 富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館 市民ギャラリー

イベント予定 8月22日・8月23日 三輪途道さんと触れるかるたを作ろう。／8月

24日 キングオブ上毛かるたと一緒に上毛かるたの大会と共生版上毛かるたの大会／9月

1日 熊倉浩靖氏による上毛かるたについての講演

主催 共生上毛かるた実行委員会（富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館）

協力 一般社団法人 KING OF JMK

みんなとつながる上毛かるた展 in Maebashi

2024年 9/27（金）～10/5（土）10:00～16:10

群馬県社会福祉総合センター7階 [体育室]

主催：群馬県立点字図書館／後援：前橋市／協力：一般社団法人メノキ＋株式会社ジンズ

7. 県内の大学で特別授業を開催

県立女子大 5月16日

共愛学園 特別授業 5月24日（金）

共愛学園 特別授業 10月18日（金）

3. 「インクルーシブアート学習会」と「インクルーシブアートコーディネーター研究会」の連携講座開催

2. ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト(旧視覚障害者と晴眼者のための共生芸術環境創造プロジェクト)実行委員会の開催

群馬県内の大学・企業・美術館・地域芸術祭・点字図書館などの組織と、視覚障害者と晴眼者のための共生芸術環境創造プロジェクト実行委員会を2021年から定期的に開催しており、インクルーシブな展覧会の企画やインクルーシブ関連の研究会などの企画を協議・立案・実行している。

参加団体：一般社団法人メノキ／群馬大学／群馬県立近代美術館／群馬県立館林美術館／アーツ前橋／富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館／中之条ビエンナーレ／株式会社ヤマト／朝日印刷工業株式会社／株式会社ジンズ 協力／群馬県立点字図書館

開催年月日	会場	主な議題
2023-12-14	株式会社ヤマト 2F 会議室	助成金等の申請状況、クラファンなどの進捗状況、館林での展覧会について
2023-04-12	株式会社ヤマト 2F 会議室	文化庁・日本財団不採択報告、収支報告、インクルーシブアート研究会について
2023-10-09	株式会社ヤマト 2F 会議室	各事業の進捗について、今後の展覧会等について

3. 「インクルーシブアート研究会」の連携講座開催

文障害者、大学生、美術館学芸員、美術館ボランティア、美術や福祉に関心を持つ社会人などを対象に、対話型鑑賞の方法、鑑賞サポート、障害者のアート制作の現状などを群馬

大学の教員や障害を持ちながらアートとつながっている人、作家として活動している人などが集中講義や公開講座などを通じて講義。今年度内では、第5回までが開催された。

- | | | | |
|-----|-------|---------------|------------------|
| 第1回 | 5月25日 | 群馬県社会福祉総合センター | 講師:竹丸草子、参加者:32人 |
| 第2回 | 6月22日 | 群馬県立近代美術館 | 講師:茂木一司、参加者:49人 |
| 第3回 | 7月28日 | 群馬県立近代美術館 | 講師:広瀬浩二郎、参加者:48人 |
| 第4回 | 9月28日 | 群馬県立近代美術館 | 講師:大内 進、参加者:39人 |
| 第5回 | 10月5日 | 群馬県社会福祉総合センター | 講師:上原篤彦、参加者:26人 |

ボランティア体験会

- | | | | |
|-----|-------|---------------|---------|
| 第1回 | 9月28日 | 群馬県立近代美術館 | 参加者:27人 |
| 第2回 | 10月5日 | 群馬県社会福祉総合センター | 参加者:9人 |